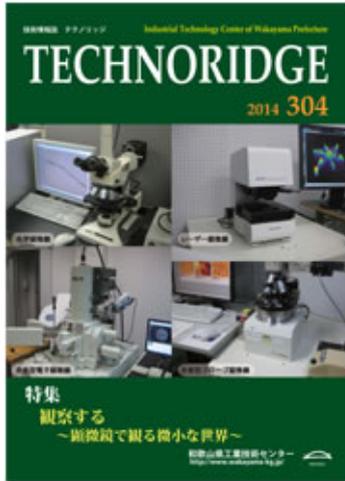


技術情報誌「テクノリッジ304号」を発行しました



テクノリッジは、和歌山県工業技術センターの技術情報誌として年間4回、その時々情報を関連企業の方々にお知らせする情報誌です。

現在、県内外の企業や団体、約300社に送付しご愛読いただいています。今回発行の304号では「観察する ～顕微鏡で観る微小な世界～」と題して以下の内容を掲載しています。

- ・ 巻頭言
- ・ 光学顕微鏡(マイクروسコープ)
- ・ レーザー顕微鏡
- ・ 走査型電子顕微鏡(SEM)
- ・ 走査型プローブ顕微鏡(SPM)

「百聞は一見にしかず」といわれるように、私たちは情報の多くを視覚から得ています。しかし、肉眼で確認できるサイズは0.1 mm 程度が限界で、それよりも小さなものを見ることはできません。「目では見えないほどの“小さなモノ”はどのような形をしているのだろうか？」といった興味や関心から、顕微鏡という観察のための重要なツールが発明されました。

今回のテクノリッジでは「観察する」をテーマに、当センターに設置されている、光学顕微鏡（マイクروسコープ）、レーザー顕微鏡、走査型電子顕微鏡（SEM）、走査型プローブ顕微鏡（SPM）の原理や観察事例、活用例を紹介します。

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[☞ センターの刊行物](#)

掲載日付: 2014 年 08 月 29 日